



2023年度 通期決算



米国食品医薬品局（FDA）より

3 製品に対する新薬承認取得

2023年度ライフ・サイクル・マネジメント
の観点での承認を複数取得



売上収益

4兆2,638億円

恒常為替レート（CER）ベースで+1.5%

実勢レート（AER）ベースで+5.9%



Core営業利益

1兆549億円

△13.3%の減少（CERベース）
△11.2%の減少（AERベース）
後発品参入による影響、研究開発およびデータ・デジタル&テクノロジーへの投資の増加を反映

Core営業利益率

24.7%

財務ベース営業利益

2,141億円

本業に起因しない（非中核）項目が影響し、△56.4%の減少（AERレートベース）



成長製品・新製品が売上収益の
伸長を引き続き、力強く牽引

43%

売上収益全体に占める割合

+12.8%

CERベースの成長



Biological E. 社と年間**5,000万回**接種分
のデング熱ワクチン製造のため、パートナーシップ
を締結

2030年までに年間**1億回**接種分を製造できるよう取り組みを加速



最大**6**つの新規候補物質が
2024年度中に臨床第3相試験段階に入る見通し



2024年度 業績見通し

成長製品・新製品が引き続き力強く牽引し
継続する後発品参入による影響を軽減する見通し

Core売上収益

4兆3,500億円

Core営業利益

1兆円

Core EPS

431円

通期マネジメントガイダンス（CERベース）

Core売上収益

横ばいからやや減少

Core営業利益

約10%の
減少

Core EPS

10%台半ばの
減少





本プレゼンテーションには、当社の将来の事業、将来のポジションおよび業績に関する将来見通し情報、理念又は見解が含まれています。重要な注意文言を含む、当社の将来に関する見通し情報に関する詳細については、当社の2023年度通期業績の投資家向けプレゼンテーション (<https://www.takeda.com/jp/investors/financial-results/quarterly-results/>) をご参照ください。ここに記載されている情報は、開発品を含むいかなる医療用医薬品の効能を勧誘、宣伝又は広告するものではありません。

CER (Constant Exchange Rate : 恒常為替レート) ベースの増減は、当期の財務ベースの業績もしくはCore業績について、前年同期に適用した為替レートを用いて換算することにより、前年同期との比較において為替影響を控除するものです。

Core売上収益、Core営業利益、Core営業利益率、Core EPS、CERベースの増減、純有利子負債、調整後EBITDAおよびフリー・キャッシュ・フローは、会計基準 (IFRS) に準拠しない財務指標です。投資家の皆様におかれましては、IFRSに準拠しない財務指標につき、当社の2023年度通期決算の投資家向けプレゼンテーション

(<https://www.takeda.com/jp/investors/financial-results/quarterly-results/>) の末尾にあるAppendixを参照の上、その定義と、これらに最も良く対応するIFRS準拠財務指標との調整表をご参照くださいますようお願い申し上げます。